



な か す ぎ

一杉並稲門会 第4ブロック報一

Vol. 7



杉並稲門会第4ブロック会員の皆さまへ

一昔前、早稲田は田舎者が多く男臭い大学のイメージが強かったのですが、現在は地方出身者が4割を切り、女性が1/3を超えるなど変貌しています。又、外国人留学生も4000人以上在籍しています。この変化をどう捉えるかは個人差があるにしても、5月の杉並稲門会総会や4Bの集いの場で母校が私学の雄であることを更に強固にし、グローバルに発展する行く手を温かく応援していきませんか。

第51回・第52回・第53回懇親会

第51回懇親会は9月4日(金)に「浜焼太郎」で開催された。阿佐ヶ谷駅近くに苦労して見つけた会場だったが、47名の参加者では超満員。じゃんけんで阿佐谷銘菓をゲットするお楽しみ企画もあり楽しい宴となった。

第52回懇親会は12月14日(日)に年末の定例会場となった「阿佐ヶ谷神明宮」で過去最大の63名の参加者を迎えて行われた。第1部は4B会員の川柳つくし師匠による落語会。会場を笑いの渦で盛り上げた後に第2部の宴会がスタートした。特別挨拶として神明宮の齊藤宮司から9月に行われ阿佐谷の街興しになった神事「お木曳き」に稲門会から多数参加したことについての謝辞があった。「杉並雑学クイズ」もあり盛り上がった会は、初参加で元応援部の浅見圭祐さんのエールでお開きになった。

第53回懇親会は3月4日(金)に会場を荻窪に移し「さかなや道場」で52名が参加して開催された。4Bの新世話人になった中村京子さんやゲストで初参加の渡辺祥子さん(1B)と女性陣から楽しい挨拶があった後は、新企画が登場した。「杉並稲門会の楽しみ方」と題して、プロジェクトで映像を映しながら、懇親会・社会見学ツアー(4B)、テニス部・スポーツ観戦の会・料理を楽しむ会(趣味の会)の各参加者から、稲門会ライフを楽しんでいる様子をお話いただき大好評だった。

第13回社会見学ツアー



第13回社会見学ツアーは10月15日(木)に46名の参加で行われた。今回は「世界遺産・細川紙と秩父の文化と歴史を巡る旅」だ。まず、和紙のふるさと・小川町では町長の出迎えがあるVIP待遇があり、「久保和紙工房」で和紙制作の現場見学と埼玉伝統工芸会館での紙漉き体験をした。

昼食後は「秩父まつり会館」で有名な秩父夜祭りに使われる笠鉾と屋台を見学し、秩父神社に参拝した。最後は稲門会らしく地元の酒蔵「甲武酒造」を訪ね、醸造工程を見学して試飲も楽しんだ。今回も杉並郷土史会長の新村康敏さん(1B)から秩父の歴史についての名解説があり、後日お届けした手作り和紙と併せて満足度の高いツアーになった。

一金会

稲門会会員からコメンテーターを招きお話をさせていただき形式になって1年が過ぎ、新企画もすっかり定着した。お話の後の、質問なども交えた懇談会も楽しいと好評です。毎回参加されるのもよし、テーマを選んで参加されるのもよし、今後の一金会にご期待ください。

(過去の開催テーマとコメンテーター)

- ・10月「リアモーターの話」 小豆澤照男さん
- ・11月「行ってみなきゃ！で始まった30年。オーストラリアの話」 高津たみえさん
- ・1月「防災について考えよう」 福島泰彦さん
- ・2月「演習ゲーム・名刺交換」 平田 久さん
- ・4月「或るパイロットの四方山話」 水野健樹さん

橋本不双人展

4B会員で水墨画集団「日本自由画壇」の理事長をされている橋本旬平(雅号;不双人)さんの展覧会が1月26~29日に上野の森美術館で開催され、稲門会から14名がオープニングパーティに招待されて観賞した。今回は画集の出

版記念も兼ねての個展で113点もの力作が展示された。同じく4B会員で副理事長の藤沢智恵(雅号;古葉)さんも同席され橋本さんと共に絵の解説をしていただいた。



総勢63名が参加し大宴会になった第52回懇親会(神明宮)



左; 第51回懇親会(浜焼太郎)
下; 第53回懇親会(さかなや道場)



[会員インタビュー] 安本匡剛さん(1967年理工) ～詐欺や悪質商法を寸劇でストップ～

[消費者被害の防止活動をされていますが、動機は] 7年ほど前に杉並地域大学で「消費生活サポーター講座」を受講して、引き続きお役に立てればと考えていました。その時に講座受講者が設立した「グループ・スリーS」(杉並消費生活サポーター)から誘いを受けて入会したのがきっかけです。

[グループ・スリーSはどんな活動をしていますか] 杉並区消費者センター指導の元に、いきいきクラブ(旧老人会)やケア24、ふれあいの家、町会、地域区民センターなどの高齢者が集まる場所を中心に、出前講座を行い、消費者被害についての啓蒙をしています。テーマは「振り込め詐欺」や「悪質な金融商品やリフォーム勧誘」対策などで、一工夫した講演をしているのが特色ですね。[それはどんな工夫をされているのでしょうか]

同様な講演会は沢山ありますが、お話だけでは退屈してしまうケースが多いです。そこで私たちは、まず心理テストと称して幾つかの質問をし、「騙されやすい性格」かを知ってもらいます。次にクイズ形式で啓蒙をし、最後に寸劇をします。



寸劇は3人がチームで、進行役・騙す人役・騙される人役に分かれて演じます。台本も自分たちで作り、一話約15分の寸劇を2回行うのが基本です。全体で1時間ほどの出前講座ですが、楽しく被害防止の知識が得られるとして好評をいただき、依頼が多くあります。

[安本さんの騙す人役は素晴らしいと聞いています] 人間味が悪いですね(笑)。でも、騙される役より騙す役を演じることが多いのは事実です。演技で見せる寸劇ではありませんが、数回は稽古をして上演します。もともと芝居などしたこともなかったので大根役者ですよ。

[最近の消費者被害の傾向はどうなっていますか] ますます巧妙になっています。劇場型と云いますが数人で役割分担をして騙しています。敵ながらその話術は凄いですよ。認知症気味の方が被害にあうだけでなく、普通に生活している方が被害にあうケースも多いですよ。また、名簿を巧妙に悪用しています。資産のありそうな方の名簿は裏社会では高額で売買されているそうです。特にデータ化された名簿が危険なので、杉並稲門会もこれまで以上に注意した方が良いと思います。

[被害を防ぐ方法と被害にあった場合の対応は] 被害防止の知識を身につけること肝心ですが、高齢化と核家族化が大きな要因になっていますので、身近に話相手や相談できる人を作ることも大事です。被害にあった場合はまずは警察に届けて、お金を取り戻すのはかなり大変ですが、クーリングオフなどの制度もありますので、杉並区消費者センターへ連絡・相談するのが一番の方法です。

[他にも社会貢献に取り組んでおられますか] 大規模災害が起こった時の対策などを考える阿佐谷南・高円寺南地区まちづくりを進める会や、町会の活動に参加しています。また最近では67歳を過ぎて始めたハワイアンソングに凝っており、趣味の延長ですがフラダンスなど

と一緒に高齢者施設等でハワイアン演奏会をしています。社会貢献などと大袈裟な気持ちはありませんが、出向いた先々で喜んでいただけるので、お役に立つことがあれば前向きにボランティア活動として取り組んでいきたいと考えています。昨年後半は体調を壊して十分な活動が出来ませんでしたが、今年は頑張っただけです。



ハワイアンバンドで演奏する安本さん(右端)

訃報

下記の2名の会員の方がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

- ・加納 豊隆さん 1970年理工卒 阿佐谷北 ※H27年8月
- ・祐乗坊 直さん 1952年政経卒 成田東 ※H28年1月

【特別寄稿】 故 祐乗坊 直(ゆうじょうぼう ただし)様を偲ぶ
寄稿者: 百地 健

1月7日に祐乗坊 直さんが癌のため85歳で亡くなられました。1月15日に堀之内斎場で告別式が行われ、出棺の際に奥様が「杉福」と「西北の風」を棺に入れられたのが印象的でした。戒名は「福福院法直信士」。ご自身の「直」と早稲田の「福」が入っています。生粋の早稲田マンでした。

祐乗坊さんとは私が平成18年の会員増強運動で自宅を訪問し入会されてからの縁ですが、珍しい名前は鎌倉時代の京都の薬剤師の家系に由来するもので、従兄に嵐山光三郎(本名:祐乗坊英昭)さんがいるとの事でした。

2年ほど前から入退院を繰り返しの闘病生活でしたが、奥様のお話では「早稲田学報」「杉福」「なかすぎ」を読むのを楽しみにされていたようです。ご冥福をお祈り申し上げます。



孫とつろぐ在りし日の祐乗坊さん

第4ブロック告知板

- 1、新会員(下記の2名の方が入会されました)
 - ・佐竹 徹さん 1965年法卒 区外在住 ※H27年10月
 - ・浅見 圭祐さん 2009年政経卒 阿佐谷南 ※H28年2月
- 2、世話人交代(H28年2月に世話人の交代がありました)
 - ・中村京子さん(2009年 社会卒) が新しく世話人になりました。これから宜しくお願いします。
 - ・中川修一さん(1973年 政経卒) が世話人を退任されました。長い間有難うございました。

情報やご意見をお寄せください

発行責任者: 第4ブロック世話人代表 西野正浩

編集責任者: 柄谷隆宏 ☎03-5932-2598

メールアドレス: t.karatani@jcom.home.ne.jp

2016年4月発行